



連合福島&県労福協 2024 新春交歓会



チャレンジして大きく社会・経済が飛躍し、生活が向上する変革の年へ ～勤労者の生活の向上、経済の好循環の実現、福島の復興、創生に取り組む～



挨拶をする澤田精一連合福島会長

県労福協との共催による2024年新春交歓会は、1月5日（金）ホテル福島グリーンパレスで約200名の出席のもと、4年ぶりに飲食を伴い開催した。フリーアナウンサーの古川ゆき枝氏の進行で会は進められた。

オープニングは、ヴァイオリニストの草野美香さんとシンガーソングライターの藤野恵美さんの祝奏にて会に花を添えた。

今野泰県労福協副会長の開会挨拶に続き登壇した澤田精一県労福協・連合福島会長が、主催者を代表して『今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」。甲辰は、「新しいことを始めて成功する、準備してきたことが形になる」といった縁起のよさを表す。正にコ

ロナ禍から脱し、チャレンジして大きく社会・経済が飛躍し、私たちの生活が向上する変革の年にして行きましょう』と挨拶した。



ご挨拶を頂いた来賓の皆さま

また、来賓を代表して、内堀雅雄福島県知事、井口真嘉福島労働局長、金子恵美・立憲民主党県連代表、遠藤幸一・国民民主党県連副幹事長、丹治千代子・社会民主党県連副代表、瓜生信一郎・県民連合会長、立谷秀清全国市長会長、木幡浩福島市長から祝辞を頂戴した。その後、澤田会長はじめ多くの来賓の方々が壇上にて鏡開きを行い、八巻正一県労福協副会長の乾杯の発声で、一年の飛躍を誓い合った後、歓談に入り親睦を深め合った。

恒例のお楽しみ福引抽選会では、高級ドライヤーやセラミックヒーター、さらには電気圧力鍋等が当たり、新年早々幸運に恵まれた方々から喜びの歓声が上がった。最後に佐藤一夫県労福協副会長の挨拶をもって、大盛況の中2024年新春交歓会は閉会となった。



草野美香さんと藤野恵美さんの演奏

澤田会長はじめ多くの
ご来賓の皆さまと鏡開き

会場の皆さま